

平成 21 年 7 月 8 日

地下鉄東山線イベント列車
「ナイトZOOトレイン」の参加者を募集します

交通局では、夏のイベント「ナイトZOO」を開催する東山動植物園と連携し、地下鉄東山線でイベント列車を運行します。交通局では初めて、列車内に動物（ヘビ）を乗せて運行し、小学生以下のお子様を含むご家族を対象にご乗車いただき、列車内でヘビを“見て！触れて！写して！”いただける全国的にも珍しいイベントを開催します。

このイベントへの参加者の募集を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

記

1 イベントの概要

地下鉄東山線イベント「ナイトZOOトレイン」は、東山線で運行中の最新型のN1000形車両を使用して特別に運行するイベント列車です。

イベント内容

- ・夜のジャングルをイメージした幻想的な空間を車内に演出します。
- ・東山総合公園企画官による夜の動物の生態についてのお話があります。
- ・本物のヘビを携えた飼育員が車内を歩きますので希望される方は、実際にヘビに触れることができます。
- ・抽選で若干名の方はヘビと一緒に記念撮影ができます。

(1)実施日時

平成 21 年 8 月 8 日(土) 17 時 37 分～18 時 05 分 イベント列車の運行時間

(2)イベント列車について

- ・イベント列車は、1 編成（6 両）で高畑駅から東山公園駅までを運行します。
- ・所要時分 約 28 分
- ・東山公園駅より先は回送運転とします。
- ・運行車両は N1000 形車両を予定しています。
- ・イベント参加者以外の一般のお客様はご乗車になれません。一般のお客様と区別するために参加者には受付時に首から提げるタイプの乗車証（参加証）を配布します。また、途中駅での乗降はできません。

(3) イベント内容の詳細

運行中のイベント列車内において、下記のイベントを開催いたします。

ア 動物についてのトーク

東山総合公園企画官に車内放送で、今から向かう「ナイトZOO」の見どころの説明及び普段は見るできない閉園後の動物に関する情報を直接お話して頂きます。

イ ヘビに触っちゃおう！

体長80センチ程のアカダイショウ(別名:コーンスネーク)2匹を実際に触れて頂く催しを開催し、抽選で若干名の方にはヘビと一緒に記念撮影していただくことも可能です。

なお、当日の動物の状態により種類の変更がありますので、予めご了承下さい。

ウ 車内撮影会

夜のジャングルをイメージした車内装飾を背景に、ご持参いただいたカメラを使って、自由に撮影を行うことができます。

イベント列車が東山公園駅に到着する際には、ホームにて動物たち(着ぐるみ)がお出迎えし、動物園正門までご案内します。

高校生以上の方は、東山動植物園への入園料が必要となります。

2 イベント参加者の募集

(1) 募集人数・応募資格

小学生以下のお子様を含むご家族を対象に300名

- ・応募された方の中から、抽選で300名の方にご参加(ご乗車)いただきます。
- ・はがき1枚につき最大5名様1組でご応募していただき、構成メンバーの中には、必ず1名様以上の保護者同伴でご応募下さい。

(2) 応募方法

地下鉄各駅のカタログスタンドにて配布する地下鉄東山線区イベントチラシ裏面の専用往復はがき、交通局ウェブサイト内に掲載する当イベントの応募用はがき、又は官製往復はがきに下記の必要事項を記入して、郵送でご応募下さい。(切手・はがき代は応募者のご負担でお願いします。)

なお、専用往復はがきを使用した際に、返信用切手が貼ってないものは無効とさせていただきますので予めご了承下さい。

【記載必要事項】

- ・代表者を含む参加者全員の 氏名 年齢 続柄及び学年(成人の方は不要)
- ・代表者の 住所 電話番号(携帯電話をお持ちの方は携帯電話も記載)
(はがき1枚につき、代表者・保護者を含め5名までご応募いただけます。)

【あて先】〒450 - 0002 名古屋市交通局 名古屋管区駅 イベント係

【応募の締め切り】 平成21年7月25日(土) 当日消印有効

【抽選結果のお知らせ】 返信はがきの送付によりお知らせします。

(3) お問合せ先及び詳細

名古屋管区駅イベント係 電話(052)541-7120 (9:00~16:00)

交通局ウェブサイト <http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>

「ナイトZOO」についての詳細は、本日(7月8日)付で東山総合公園よりリリースされます。

(参考)

東山総合公園企画官のプロフィール

上野 吉一(うえの よしかず)

北海道大学農学部卒業、北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、京都大学大学院理学研究科で博士(理学)の学位取得。北海道大学実験生物センターでの助手を経て、平成12年より京都大学霊長類研究所附属人類進化モデル研究センターで助教授、准教授を務めた後、平成19年9月より現職。専門分野は動物園生物学、動物福祉学、認知行動学。

アカダイショウ(別名: コーンスネーク)

アメリカ東南部に生息し、エサのネズミを求めてとうもろこしなどの穀物倉庫でよく見つかるため別名「コーンスネーク」とも呼ばれる。林から牧草地、農家の納屋など様々な環境に適応している。基本的には夜行性で、日中は穴などに隠れている。性格はおとなしく、飼育しやすい。体長は約80~120cm。



上記のアカダイショウを選んだ理由として、おとなしい性格であり、毒もなく安全性が高いということ。また、夜行性の動物であり、実際に「ナイトZOO」でも見ることができるということです。